

令和3年度
小平市

わかりやすい予算



主要事業・予算概要説明書

はじめに

現在、小平市は、新型コロナウイルス感染症の脅威が続く中で、地域経済や市民生活にも様々な困難や課題が生じているほか、コロナ禍を契機とする新しい日常への対応、社会のデジタル化の加速など、大きな転換期のただなかにあります。

このような状況の中、市民の皆様の暮らしを守ることを第一とし、さらに、この転換期を前向きにとらえ、全世代がより暮らしやすく、安全・安心で魅力的なまちづくりに取り組んでいくことも重要であると考えております。

令和3年度は、ワクチン接種体制の整備等、令和2年度予算の繰越による対応を予定しております各事業を着実に進めるほか、生活支援や事業者への経営支援、新しい生活様式に対応した取組など、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症への対応を着実に図ってまいりますとともに、小平市第四次長期総合計画のスタートの年として、計画において12年後に目指す小平市の姿として掲げている将来像、「つながり、共に創るまち こだいら」を目指し、さまざまな取組を進めてまいります。

なお、この「わかりやすい予算」は、当初予算（骨格予算）から第4号補正予算までに計上した、令和3年度の主な事業をできるだけわかりやすく説明するとともに、小平市の財政事情を理解していただくために作成いたしました。

今後も市の行政運営について、よりいっそうわかりやすくお伝えできるよう努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

小平市長 小林 洋子

目 次

第1	基礎知識	2
第2	予算の編成にあたって	3
第3	財政規模	3
第4	令和3年度の主な事業の一覧	4
第5	主な事業の説明	6
1	ひとづくり	6
	－ 人が育ち、学び、新たな価値を創造するまち － (子育て支援、学校教育、若者活躍、健康づくり、スポーツ、 生涯の学び、歴史、文化芸術)	
2	くらしづくり	15
	－ 多様性を認めあい、つながり、共生するまち － (男女共同参画、障がい者支援、多文化共生、介護、保健福祉、 生活支援、地域コミュニティ、安全・安心)	
3	まちづくり	21
	－ 自然と調和した、美しく快適で、魅力あるまち － (緑、環境、資源循環、市街地整備、道路、交通、商工業、 都市農業、観光)	
4	自治体経営方針関連	31
参考資料		35
	一般会計予算について	36
1	予算のポイント	36
2	歳入予算について	37
3	歳出予算について	39
4	小平市の財政状況	43
	特別会計・下水道事業会計予算について	49
	市役所の組織と連絡先	53

第1 基礎知識

Q 予算とは何ですか？

A 予算は1年間の収入と支出を見積もることです。1年間でどのくらいの収入があるのか、どのような行政サービスを行い支出するのか、新年度が始まる前に計画し見積もります。予算からは自治体が目指す将来像がわかります。

Q 予算はどのように決まりますか？

A 市長が予算案を提出し、市議会の審議と議決によって成立します。

Q 予算書にはどのようなことが書いてありますか？

A 予算書には、市の1年間の収入が「歳入」の欄に、1年間の支出が「歳出」の欄に書いてあります。歳入と歳出の総額は常に同じ額になります。最初に決める1年間の予算を「当初予算」といいます。

Q 市債とは何ですか？

A 国や銀行からの借入れです。市債を発行し借入れをすることで、ある年度の過大な財政負担を平準化し、現在と将来の市民の負担を公平にすることができます。借入れができる事業は法律で制限されています。

Q 予算を変えることはできますか？

A できます。自然災害などの影響により急にお金を使わなければならない場合、市長がそれに対応するための予算案をつくり、市議会へ提出し議決をもらいます。この予算を「補正予算」といいます。

Q 今年度の小平市の予算は？

A 一般会計、特別会計のすべての会計をあわせた予算額、予算編成方針、主な事業については、次のページより詳しくご説明させていただきます。

第2 予算の編成にあたって

令和3年度は、小平市第四次長期総合計画の初年度であり、計画に示す将来像「つながり、共に創るまち こだいら」の実現に向け、住民に最も身近な基礎自治体として、市の担うべき役割を見定めるとともに、職員一人ひとりが市の置かれているこれまでにない危機的な状況を認識し、地域における多様な主体と連携して、求められる行政需要に的確に取り組むための予算として編成しました。

なお、一般会計の当初予算については年度当初の市長選挙を考慮し、市民生活にできるだけ影響が生じないことを前提に骨格予算として編成し、政策的な経費は選挙後の補正予算に計上しました。

※令和3年度の「わかりやすい予算」は、当初予算（骨格予算）に補正予算（第1号～第3号補正予算及び第4号補正予算）の内容を加えて作成しています。

第3 財政規模

令和3年度の一般会計予算規模は、703億2,611万円（当初予算686億7,000万円、補正予算（第1号～第4号）16億5,611万円）で、対前年度比較では1.8%の増となりました。

また、一般会計に3つの特別会計をあわせた総予算額は、1,064億9,111万円で、前年度と比較して、1.7%の増となりました。

令和3年度当初予算額

区 分	令和3年度	令和2年度	対前年度比較	
			増減額	増減率(%)
一 般 会 計	703億2,611万円	690億8,600万円	12億4,011万円	1.8
国民健康保険事業特別会計	168億7,600万円	169億9,600万円	△1億2,000万円	△0.7
後期高齢者医療特別会計	45億6,900万円	44億7,000万円	9,900万円	2.2
介護保険事業特別会計	147億2,000万円	141億6,500万円	5億5,500万円	3.9
合 計	1,064億9,111万円	1,047億1,700万円	17億7,411万円	1.7

※一般会計の令和3年度予算額は、第4号補正後予算額

区 分	令和3年度	令和2年度	対前年度比較		
			増減額	増減率(%)	
下	収 益 的 収 入	43億 381万9千円	43億5,116万1千円	△ 4,734万2千円	△ 1.1
水	収 益 的 支 出	38億4,527万9千円	39億4,553万4千円	△ 1億 25万5千円	△ 2.5
道	資 本 的 収 入	8億9,115万7千円	10億9,744万1千円	△ 2億 628万4千円	△18.8
事	資 本 的 支 出	17億3,520万3千円	17億9,730万8千円	△ 6,210万5千円	△ 3.5
業	収 入 合 計	51億9,497万6千円	54億4,860万2千円	△ 2億5,362万6千円	△ 4.7
会	支 出 合 計	55億8,048万2千円	57億4,284万2千円	△ 1億6,236万 円	△ 2.8
計					

第4 令和3年度の主な事業の一覧

～3つの基本目標及び自治体経営方針に基づいて事業を展開します～

基本目標Ⅰ ひとつづくり	
人が育ち、学び、新たな価値を創造するまち	
	ページ
多胎児家庭への支援（多胎児家庭サポーター事業）	6
子ども広場事業の充実	6
学童クラブ（八小第二・第三、十二小第二・第三）の開設	6
民設民営学童クラブへの支援	7
保育園待機児童の解消に向けた緊急対策	7
小平市認定家庭福祉員（都制度）の家庭的保育事業（国制度）への移行	7
学童クラブ室照明のLED改修	7
学校施設の整備	8
花小金井南中学校旧体育館解体及び跡地利用等整備工事	8
（仮称）小平市第二次教育振興基本計画の策定	8
児童・生徒の生活習慣病予防健診の見直し	8
小学校給食調理業務の委託化	9
学校給食センターの更新及び代替給食の提供	9
学習補助員制度の創設による支援体制の再構築	9
GIGAスクール構想の実現に向けた環境整備	9
学校における働き方改革の推進	10
コミュニティ・スクールの拡充	10
教育施設のトイレ洋式化改修	10
ひとり親家庭・生活困窮者学習支援事業におけるICT活用	10
（仮称）第2次こだいら健康増進プランの策定	11
こだいら健康ポイント事業の継続実施に向けたシステム構築	11
こだいら健康ポイント事業のリニューアル及び健康増進の啓発【健康施策プロジェクト事業】	11
がん検診受診率向上に向けた取組の充実	11
PCR検査センター運営費の補助	12
新型コロナウイルスワクチン接種関連事業	12
大沼グラウンド近隣のセブンイレブンへのAED設置	12
東京2020オリンピック・パラリンピック子ども観戦事業	12
東京2020オリンピック・パラリンピック開催関連事業	13
国指定史跡鈴木遺跡保存活用事業	13
平櫛田中彫刻美術館の活性化事業	13
海岸寺山門の修繕	13
市民文化会館（ルネこだいら）の設備改修	14

基本目標Ⅱ 暮らしづくり	
多様性を認め合い、つながり、共生するまち	
	ページ
第四次男女共同参画推進計画（小平アクティブプラン21）の策定	15
生理用品の配布	15
女性再就職サポート事業	15
児童発達支援センターの整備	16
障がい者グループホームの自立支援給付費等の拡充	16
障がい者就労支援の充実	16
地域生活支援拠点等の整備	16
地域における介護予防や支え合い等への支援の充実	17
ICT機器を活用した高齢者等の地域見守り推進事業	17
認知症地域支援推進員の配置	17
在宅介護高齢者・障がい者の受入体制の整備	17
介護事業所・障がい事業所等の業務継続支援及び感染症対策強化	18
通所介護等利用者助成事業の見直し	18
生活困窮者の包括的な支援体制の強化	18
第四期地域保健福祉計画の中間見直し（成年後見制度利用促進計画の策定）	18
参加と協働の推進	19
防災行政無線（固定系）のデジタル化改修	19
小平市地域防災計画の修正	19
被災者用備蓄の整備	19
小平市業務継続計画（震災編）の修正	20
退職消防団員との連携	20
空き家等対策パンフレットの作成	20

基本目標Ⅲ まちづくり

自然と調和した、美しく快適で、魅力あるまち

	ページ
市民の力による身近な緑を育む取組	21
第三次環境基本計画の普及啓発シンポジウム	21
E S C O事業を活用した照明L E D化等	21
省・創・蓄エネルギー機器等設置モニター助成	22
市民版環境配慮指針リニューアル	22
小平生きもの調査隊	22
地域猫活動の支援	22
リサイクルセンター地域還元エリアの整備	23
雑がみ分別推進事業	23
鷹の台公園整備事業	23
鎌倉公園整備事業	23
地下水活用による流水再生に向けた用水路の整備事業	24
下水道地震対策事業	24
下水道施設の老朽化対策事業	24
公共下水道雨水整備の推進	24
沿道建築物の耐震化等の促進	25
建築基準行政の開始	25
小川駅西口地区市街地再開発事業の推進	25
小平駅北口地区市街地再開発事業の推進	25
都市計画道路整備・鉄道立体化の推進	26
市道の無電柱化事業	26
コミュニティバス・コミュニティタクシーの運行	26
公共交通事業継続支援金	26
小川駅西口地下自転車駐車場設計	27
小平駅南口有料自転車駐車場整備検討調査等業務委託	27
道路整備事業の充実	27
市内店舗改修等補助事業（感染症予防対策ガイドライン特別型）	27
農商連携地産地消・商業活性化推進プロジェクト	28
小平市中小企業等支援給付金事業	28
農地の創出支援事業	28
新規就農者定着支援事業	28
鎌倉公園農業エリア整備プランの策定	29
都市農業経営力強化事業	29

自治体経営方針関連

自治の拡大・深化、持続可能な行政運営、ICT社会への対応、職員の力を引き出す市役所

	ページ
市政世論調査の実施	31
中央公民館、健康福祉事務センター及び福祉会館の複合化	31
小川駅西口地区市街地再開発事業公共床等の整備	31
市税のSMS催告の導入	32
新住民情報システムの再構築	32
市役所のICT化	32
マイナンバーカード交付の推進	33
証明書のコンビニ交付の導入	33
PHR（パーソナル・ヘルス・レコード）対応に伴う健康管理システム改修	33
介護認定申請書等にかかるRPA等の導入	34
庁舎エレベーター改修工事	34
庁舎非常用電源設備の強化	34

第5 主な事業の説明

基本目標Ⅰ ひとづくり

－ 人が育ち、学び、新たな価値を創造するまち －

「暮らし」も「まち」も「ひと」がつくっていくものであり、ひとづくりがまちにとって一番大切な観点となります。小平市は歴史ある学園都市であり、この恵まれた環境のもと、生涯学び続け、必要とする様々な力を養います。そして、地域社会を担い、将来にわたって多様に活躍できるひとづくりを目指します。

◆多胎児家庭への支援（多胎児家庭サポーター事業）		108万円		
主な経費	相談等委託	108万円	財源内訳	
			市のお金	
			市の借金	
			国のお金	54万円
			都のお金	54万円
			その他	

産前産後の家事・育児支援や外出時の補助を行う多胎児家庭サポーター事業を実施します。

担当：健康推進課

◆子ども広場事業の充実		5,700万円		
主な経費	子ども広場事業（増分） （修繕料・サービス業務委託・設備器具費）	2,070万円	財源内訳	
	児童館運営事業（増分） （修繕料・サービス業務委託・設備器具費）	3,630万円	市のお金	1,763万4千円
			市の借金	
			国のお金	1,899万9千円
			都のお金	2,036万7千円
			その他	

地域センター等で実施している子育てふれあい広場事業を見直し、「子ども広場（一般型）」及び「出張子ども広場」の拡充を行い、児童館においても子ども広場事業を行います。

担当：子育て支援課

◆学童クラブ（八小第二・第三、十二小第二・第三）の開設		9,500万円		
主な経費	サービス業務委託	9,500万円	財源内訳	
			市のお金	3,700万4千円
			市の借金	
			国のお金	1,563万2千円
			都のお金	2,776万4千円
			その他	1,460万円

令和3年4月に、八小学童クラブ第二・第三、及び、十二小学童クラブ第二・第三を新たに開設し、指定管理者による運営を行います。

担当：子育て支援課

◆民設民営学童クラブへの支援		5,514万8千円		
主な経費	補助金	5,514万8千円	財源内訳	
			市のお金	922万4千円
			市の借金	
			国のお金	1,530万2千円
			都のお金	3,062万2千円
			その他	

多様化する学童クラブへの保護者ニーズに対応するため、民設民営学童クラブについて運営費及び開設準備経費の補助を行います。

担当：子育て支援課

◆保育園待機児童の解消に向けた緊急対策		10億1,343万1千円		
主な経費	保育実施等委託	8,054万9千円	財源内訳	
	補助金	9億3,288万2千円		
			市のお金	4,060万2千円
			市の借金	1億6,140万円
			国のお金	6億521万8千円
			都のお金	2億54万2千円
			その他	566万9千円

待機児童の解消を図るため、私立保育園1園を開設するほか、令和4年度に開設予定の私立保育園3園の園舎建築費の補助を行います。また、定期利用保育事業の拡充を図ります。

担当：保育課

◆小平市認定家庭福祉員（都制度）の家庭的保育事業（国制度）への移行		3,144万2千円		
主な経費	補助金	3,144万2千円	財源内訳	
			市のお金	786万1千円
			市の借金	
			国のお金	1,572万1千円
			都のお金	786万円
			その他	

市の認定のもと保育を行っている小平市認定家庭福祉員について、国制度の地域型保育事業の1つである家庭的保育事業へと移行し、市の認可保育施設とします。令和3年度は、2人の認定家庭福祉員を国制度へ移行するほか、既存の家庭的保育施設の定員の拡充を行います。

担当：保育課

◆学童クラブ室照明のLED改修		526万4千円		
主な経費	修繕料	526万4千円	財源内訳	
			市のお金	
			市の借金	
			国のお金	263万2千円
			都のお金	263万2千円
			その他	

14か所の学童クラブ室照明について、LEDへ改修を行います。

担当：子育て支援課

◆学校施設の整備 3億1,087万5千円

主な経費	改良・改修工事	3億1,087万5千円	財源内訳	市のお金	893万7千円
				市の借金	2億4,060万円
				国のお金	1,769万2千円
				都のお金	4,364万6千円
			その他		

第一小学校の外壁、第三小学校の給排水設備等及び第八小学校の屋上防水、外壁等の大規模改造工事を実施します。

また、第八小学校の増築工事等の債務負担行為を設定します。

担当：教育総務課

◆花小金井南中学校旧体育館解体及び跡地利用等整備工事 1億1,500万円

主な経費	旧体育館解体及び跡地整備工事	1億1,500万円	財源内訳	市のお金	2,880万円
				市の借金	8,620万円
				国のお金	
				都のお金	
			その他		

花小金井南中学校において、令和2年度に地域開放型体育館が完成したため、令和3年度は旧体育館を解体し、テニスコートを整備するほか、既存の校門のバリアフリー化改修等を行います。

担当：教育総務課

◆（仮称）小平市第二次教育振興基本計画の策定 434万5千円

主な経費	計画策定委員謝礼	29万円	財源内訳	市のお金	434万5千円
	アンケート郵送料	31万2千円		市の借金	
	調査等委託	374万3千円		国のお金	
			都のお金		
			その他		

現在の「教育振興基本計画」の計画期間が、令和4年度で終了することから、令和5年度から10年間を対象期間とする次期計画を、令和3・4年度の2力年で策定します。令和3年度は、小・中学生や市民等を対象にアンケート調査等を行います。

担当：教育総務課

◆児童・生徒の生活習慣病予防健診の見直し 140万4千円

主な経費	健康診断等委託	140万4千円	財源内訳	市のお金	70万3千円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	70万1千円
			その他		

将来の生活習慣病の発病を防ぐため、肥満度が30%以上の児童・生徒を対象に、健康センターで年1回、集団健診を実施する現行の方式から、一定の期間を設け市内の医療機関で健診・指導が受けられる個別健診の方式に変更します。

担当：学務課

◆小学校給食調理業務の委託化		2,827万4千円	
主な経費	給食調理業務委託（増分）	財源内訳	市のお金
	2,827万4千円		市の借金
			国のお金
			都のお金
			その他
<p>令和3年度は新たに、第十三小学校で給食調理業務を委託化します。</p>			
担当：学務課			

◆学校給食センターの更新及び代替給食の提供		2億5,545万3千円	
主な経費	モニタリング業務委託	財源内訳	市のお金
	2,853万4千円		市の借金
	弁当給食調理・配送等委託		国のお金
	2億2,691万9千円		都のお金
			その他
<p>令和3年度からPFI事業者による設計・建設工事を行います。供用開始は令和5年2月を予定しています。</p> <p>建替中の代替給食については、令和3年4月から提供を開始しています。</p>			
担当：学務課			

◆学習補助員制度の創設による支援体制の再構築		1,567万9千円	
主な経費	学習補助員報酬等	財源内訳	市のお金
	1,555万1千円		市の借金
	研修会講師謝礼		国のお金
	9万円		都のお金
	旅費等		その他
3万3千円			
消耗品費	5千円		
<p>児童・生徒の学校生活や、学習指導の支援等に携わる職（介助員、特別支援教育支援員、プール指導補助員、ティーチング・アシスタント）を、学習補助員として整理・統合し、中学校特別支援学級の通常授業時の配置や肢体不自由児童・生徒への配置日数の拡充など、特別な支援を必要とする児童・生徒に対する支援の充実を図ります。</p>			
担当：指導課			

◆GIGAスクール構想の実現に向けた環境整備		3,218万7千円	
主な経費	ICT機器等保守業務委託（増分）	財源内訳	市のお金
	2,712万4千円		市の借金
	ICT支援員配置		国のお金
	（報酬等505万円、旅費1万3千円）		都のお金
	506万3千円		その他
<p>令和2年度に小・中学校の児童・生徒に1人1台配備した端末を、令和3年度から教育現場で活用を図ることに伴い、安全・安心なシステム環境の構築のため、規模の拡大に合わせた保守・維持管理を行います。また、ICT支援員を学校に派遣し、教員への研修や授業支援を行います。</p>			
担当：学務課、指導課			

◆学校における働き方改革の推進 2,708万1千円

主な経費	副校長補佐報酬	2,004万6千円	財源内訳	市のお金	2千円
	副校長補佐期末手当	356万8千円		市の借金	
	社会保険料	346万7千円		国のお金	
				都のお金	2,707万9千円
			その他		

教員の長時間労働の改善、業務負担の軽減、及び学校教育の質の維持向上を図るため、副校長補佐を任用します。東京都のモデル事業を活用し、配置校の拡充を図ります。

担当：指導課、職員課

◆コミュニティ・スクールの拡充 832万5千円

主な経費	学校経営協議会委員報酬	351万円	財源内訳	市のお金	832万5千円
	講師等謝礼	106万2千円		市の借金	
	旅費	54万円		国のお金	
	消耗品費	294万3千円		都のお金	
	通信運搬費	27万円		その他	

学校経営協議会を設置し、保護者・地域住民が一定の権限と責任を伴いながら、学校経営に意見を反映させる、地域に開かれた学校づくりを推進します。令和3年度は、第二小学校・第十二小学校の2校に導入するとともに、新たな導入に向けた取組を行います。

担当：指導課

◆教育施設のトイレ洋式化改修 1,092万4千円

主な経費	学校トイレ修繕料	1,000万円	財源内訳	市のお金	1,030万7千円
	公民館トイレ修繕料	92万4千円		市の借金	
				国のお金	
				都のお金	61万7千円
			その他		

学校のトイレを小・中学校合わせて30基程度洋式化します。
また、中央・小川・花小金井南公民館の和式トイレ各1基を洋式化します。

担当：教育総務課、公民館

◆ひとり親家庭・生活困窮者学習支援事業におけるICT活用 237万9千円

主な経費	サービス業務委託（増分）	237万9千円	財源内訳	市のお金	68万5千円
				市の借金	
				国のお金	17万8千円
				都のお金	151万6千円
			その他		

ひとり親家庭及び生活困窮家庭の子どもを対象に実施する学習支援事業について、学習習慣の定着や教室への参加率の向上を図るため、ICTを活用したデジタル教材の導入を集合型会場3か所で追加実施し、より一人ひとりに合った学習支援を行います。

担当：子育て支援課、生活支援課

◆（仮称）第2次こだいら健康増進プランの策定		333万8千円			
主な経費	計画策定支援委託	265万1千円	財源内訳	市のお金	333万8千円
	委員謝礼	33万8千円		市の借金	
	郵送料、消耗品	34万9千円		国のお金	
				都のお金	
				その他	

現行の「こだいら健康増進プラン」の計画期間が令和4年度で終了することから、令和5年度から6年間を対象期間とする次期計画を令和3・4年度で策定します。策定にあたっては、自殺対策基本法に基づく、「自殺対策計画」を包含(ほうがん)することとします。
 令和3年度は、計画検討委員会による協議及び市民意識調査を行います。

担当：健康推進課

◆こだいら健康ポイント事業の継続実施に向けたシステム構築		496万円			
主な経費	機器等保守整備委託	496万円	財源内訳	市のお金	280万9千円
	(システム等関係機器導入費用)			市の借金	
				国のお金	
				都のお金	215万1千円
				その他	

健康づくりの取組に対してポイントを付与する「こだいら健康ポイント事業」の継続実施のため、必要なシステム構築を行います。介護予防ボランティアポイントと、事業を統合して充実を図るほか、スマートフォンで参加できるアプリ化の導入等を行います。

担当：健康推進課

◆こだいら健康ポイント事業のリニューアル及び健康増進の啓発【健康施策プロジェクト事業】		420万8千円			
主な経費	健康施策プロジェクト事業経費	420万8千円	財源内訳	市のお金	265万2千円
	(パンフレット・ウォーキングマップ修正作成委託、			市の借金	
	会計年度任用職員報酬等、バスラッピング経費、			国のお金	
	還元品等)			都のお金	155万6千円
				その他	

「こだいら健康ポイント事業」のリニューアルに合わせ、健康施策プロジェクト事業として、若い世代への健康ポイント事業の周知や健康づくりに関する情報発信のほか、健康ポイント付与対象となる教室等を健康ポイント事業と組み合わせて新たに実施します。
 また、コミュニティバスのラッピングを活用した健康意識の啓発を図ります。

担当：健康推進課

◆がん検診受診率向上に向けた取組の充実		146万3千円			
主な経費	作成等委託	146万3千円	財源内訳	市のお金	
	(リーフレット作成等、全戸配布委託)			市の借金	
				国のお金	
				都のお金	146万3千円
				その他	

毎年度当初に配布している健康ガイドによる受診勧奨に加え、秋以降に実施する検診の申込時期に合わせて受診勧奨案内の全戸配布を実施することにより、がん検診の受診率の向上を目指します。

担当：健康推進課

◆PCR検査センター運営費の補助 1,000万円

主な経費	補助金（行政団体等）	1,000万円	財源内訳	市のお金	
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	1,000万円
			その他		

小平市医師会が運営するPCR検査センターに、医師等の人件費や、感染症対策用品の購入、検査体制の支援等の運営に係る諸経費の一部を補助します。

担当：健康推進課

◆新型コロナウイルスワクチン接種関連事業 4億3,730万3千円

主な経費	新型コロナウイルスワクチン接種経費 （事務処理等委託、予防接種等委託、 送迎等委託等）	4億3,730万3千円	財源内訳	市のお金	
				市の借金	
				国のお金	4億3,730万3千円
				都のお金	
			その他		

新型コロナウイルスワクチンの接種体制の確保に必要な経費を計上します。（令和2年度予算繰越経費除く）

担当：健康推進課

◆大沼グラウンド近隣のセブンイレブンへのAED設置 26万7千円

主な経費	備品購入費	26万7千円	財源内訳	市のお金	26万7千円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
			その他		

管理人の常駐が無くAEDを備えていない大沼グラウンド近隣のセブンイレブン店舗に、株式会社セブンイレブン・ジャパンとの地域活性化包括連携協定に基づき、AEDを設置します。

担当：健康推進課

◆東京2020オリンピック・パラリンピック子ども観戦事業 5,834万5千円

主な経費	学校観戦事業 （交通費、消耗品費）	4,584万5千円	財源内訳	市のお金	5,280万9千円
	コミュニティライブサイト （会場設営等委託、放映権料）	1,250万円		市の借金	
				国のお金	
				都のお金	553万6千円
			その他		

市内の公立小学校5年生から中学校3年生までの児童・生徒を競技会場まで引率し、競技観戦を行います。

また、会場に行けない子どもたちの観戦の機会を確保するため、コミュニティライブサイトとして競技の生中継を実施します。

担当：文化スポーツ課

◆東京2020オリンピック・パラリンピック開催関連事業 1,332万8千円

主な経費	コミュニティライブサイト、聖火リレー等 (イベント業務委託、消耗品費、出演者等謝礼等) 848万1千円	財源内訳	市のお金	559万1千円
	市内回遊型イベント「めぐりん小平」、 いきいき協働事業による展示会等 (イベント業務委託) 362万円		市の借金	
	ノルディックウォーキング、少年野球教室の開催等 (イベント業務委託、消耗品費等) 74万2千円		国のお金	
	スポーツボランティア発掘、育成等 (講師等謝礼、選手等謝礼等) 48万5千円		都のお金	578万1千円
			その他	195万6千円

東京2020大会の開催年として、コミュニティライブサイトと合わせてのイベントや展示等の実施のほか、聖火リレーのミニセレブレーション、オリンピック・パラリンピックのシティドレッシングとして横断幕等の掲出などを実施します。
また、オリンピック・パラリンピックの理解促進、スポーツの普及啓発、障がい者スポーツ振興のためのイベントの実施、スポーツを支える人材の育成等を行います。

担当：文化スポーツ課

◆国指定史跡鈴木遺跡保存活用事業 554万4千円

主な経費	委員謝礼 24万2千円	財源内訳	市のお金	138万6千円
	計画策定支援等委託 530万2千円		市の借金	
			国のお金	277万2千円
			都のお金	138万6千円
			その他	

令和3年3月に鈴木遺跡が国指定史跡となったことを受け、文化財保護法に基づく史跡保存活用計画を、令和3年度から4年度にかけて策定します。

担当：文化スポーツ課

◆平櫛田中彫刻美術館の活性化事業 30万円

主な経費	特別旅費 30万円	財源内訳	市のお金	30万円
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	
			その他	

令和4年に平櫛田中生誕150年を迎えるにあたり、平櫛田中彫刻美術館において特別展を開催します。令和3年度は、出品交渉、作品調査をはじめとする準備に着手します。

担当：文化スポーツ課

◆海岸寺山門の修繕 81万4千円

主な経費	調査等委託(文化財調査) 81万4千円	財源内訳	市のお金	81万4千円
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	
			その他	

市の指定文化財である海岸寺山門について、劣化している茅葺屋根の修繕を行うにあたり、山門の建築学的調査を令和3年度から4年度にかけて実施します。

担当：文化スポーツ課

◆市民文化会館（ルネこだいら）の設備改修

4,440万円

主な経費	改良・改修工事 (建物設備改修工事、舞台音響設備改修工事)	財源内訳	市のお金	270万円
	4,440万円		市の借金	4,170万円
			国のお金	
			都のお金	
			その他	

開館から27年が経過し、経年劣化が進んでいる高圧電気機器及び空調機の改修工事を令和3年度、4年度の2か年に分けて実施します。

また、大ホールおよび中ホールで使用している舞台音響設備のうち、令和4年11月末で使用ができなくなる旧規格のワイヤレスマイクシステムの改修工事を実施します。

担当：文化スポーツ課

基本目標Ⅱ くらしづくり

－ 多様性を認め合い、つながり、共生するまち －

「くらし」は、地域社会を担う「ひと」を支える基本となるものです。地域では、多様な人々の暮らしが営まれています。多様な人々が集まる中で、様々な意見や価値観の違いを理解しながら、新しいものを生み出していく力に変えていきます。支えあいのネットワークから誰一人として排除されることのない社会、地域全体で多様性を包み込み、地域で共に生きるあたたかいくらしづくりを目指します。

◆第四次男女共同参画推進計画（小平アクティブプラン21）の策定		360万4千円	
主な経費	男女共同参画推進審議会委員報酬（増分） 36万3千円	財源内訳	市のお金 360万4千円
	計画策定支援委託 300万円		市の借金
	イベント業務委託 （いきいき協働事業による連続講座） 24万1千円		国のお金
			都のお金
			その他

現在の「第三次小平市男女共同参画推進計画（小平アクティブプラン21）」の計画期間が、令和3年度をもって終了することから、令和4年度から5年間の計画期間とする次期計画を策定します。
また、計画（素案）にかかる地域懇談会開催時に、いきいき協働事業による「男女共同参画について考える連続講座」を実施します。

担当：市民協働・男女参画推進課

◆生理用品の配布		113万円	
主な経費	生理用品等購入 113万円	財源内訳	市のお金
			市の借金
			国のお金 113万円
			都のお金
			その他

コロナ禍において、孤独・孤立で不安を抱えているにも関わらず、声をあげない・あげられない人が、適切な支援につながるよう、生理用品の配布を通して、相談先等の情報提供を強化します。

担当：市民協働・男女参画推進課

◆女性再就職サポート事業		610万円	
主な経費	サービス業務等委託 610万円	財源内訳	市のお金 203万4千円
			市の借金
			国のお金
			都のお金 406万6千円
			その他

地域での再就職を希望する市内在住の女性に対して、就職支援セミナーや市内等事業者とのマッチング等を実施し、女性の再就職及び事業者の労働力確保を支援します。

担当：産業振興課

◆児童発達支援センターの整備

2億1,801万4千円

主な経費	代替施設での事業実施費用	財源内訳	市のお金	9,701万4千円	
	4,365万2千円		市の借金	1億1,800万円	
	改築工事		1億4,750万円	国のお金	
	児童発達支援センター備品		1,776万円	都のお金	300万円
	送迎委託	910万2千円	その他		

令和4年度の開設に向けて、たいよう福祉センターに児童発達支援センターを整備します。令和3年度に改修・増築工事を行い、工事期間中は、現在たいよう福祉センターで行っている事業を、元気村おがわ東・高齢者デイサービスセンター跡地・建設事業所の3か所の代替施設で実施します。

担当：障がい者支援課

◆障がい者グループホームの自立支援給付費等の拡充

8,309万8千円

主な経費	障がい者関係扶助費（増分）	財源内訳	市のお金	2,316万8千円
	8,309万8千円		市の借金	
			国のお金	3,617万2千円
			都のお金	2,375万8千円
			その他	

定員14人の日中サービス支援型グループホーム1か所の増設により、入所者の共同生活援助費等を拡充します。

担当：障がい者支援課

◆障がい者就労支援の充実

450万円

主な経費	障がい者就労支援事業（増分）	財源内訳	市のお金	225万円
	450万円		市の借金	
			国のお金	
			都のお金	225万円
			その他	

障がい者の就労に係る相談等の増加に対応するため、「障害者就労・生活支援センターほっと」に、就労支援コーディネーターを1人増員し、就労支援体制の強化を図ります。

担当：障がい者支援課

◆地域生活支援拠点等の整備

55万3千円

主な経費	障がい者関係扶助費	財源内訳	市のお金	13万9千円
	55万3千円		市の借金	
			国のお金	27万6千円
			都のお金	13万8千円
			その他	

障がいのある人の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、相談支援や緊急時の対応等の機能を備えた市内サービス提供事業所を、地域生活支援拠点の機能を持つ事業所として認定し、支援を行った際に障害福祉サービスの報酬加算を算定します。

担当：障がい者支援課

◆地域における介護予防や支え合い等への支援の充実 1,294万1千円

主な経費	介護予防・フレイル予防推進員の配置 550万円	財源内訳	市のお金	109万2千円
	介護予防ボランティアポイント事業の充実 (介護保険事業特別会計) 700万9千円		市の借金	
	救急代理通報システムに生活リズムセンサーの オプションの追加導入 43万2千円		国のお金	175万2千円
			都のお金	659万2千円
			その他	350万5千円

身近な地域で、住民自らが主体的にフレイル予防に取り組めるよう、医療機関への委託により介護予防・フレイル予防推進員を配置し、地域におけるグループの立ち上げや活動への支援を行います。
また、介護予防に資する活動を行った際にポイントを付与する介護予防ボランティアポイントについて、参加者の健康づくりの視点を踏まえ、こたいら健康ポイントと事業を統合し、充実を図ります。
このほか、高齢者への機器による見守りとして、現在実施している救急代理通報システムに、生活リズムセンサーによる自動通報機器をオプションとしてメニューに追加します。

担当：高齢者支援課

◆ICT機器を活用した高齢者等の地域見守り推進事業 68万8千円

主な経費	消耗品費 63万8千円	財源内訳	市のお金	34万4千円
	設備器具費 5万円		市の借金	
			国のお金	
			都のお金	34万4千円
			その他	

ICT機器を活用した高齢者の見守りとして、通信機能付きSIM一体型LED電球を自治会へ貸与するモデル事業を実施します。自治会が高齢者等の異変や状態の変化について把握を行う取組を支援します。

担当：高齢者支援課

◆認知症地域支援推進員の配置 1,080万円

主な経費	サービス業務委託（介護保険事業特別会計） 1,080万円	財源内訳	市のお金	207万9千円
			市の借金	
			国のお金	415万8千円
			都のお金	207万9千円
			その他	248万4千円

地域包括支援センター中央センターに配置していた認知症地域支援推進員を各圏域の4つのセンターにも拡充して配置します。認知症の相談対応等を行うほか、認知症支援リーダーが地域で活動できるように支援します。

担当：高齢者支援課

◆在宅要介護高齢者・障がい者の受入体制の整備 2,000万円

主な経費	消耗品費 100万円	財源内訳	市のお金	
	サービス業務委託 1,900万円		市の借金	
			国のお金	
			都のお金	2,000万円
			その他	

在宅で高齢者・障がい者を介護している家族等が新型コロナウイルス感染症に感染した場合においても、介護者である家族等が安心して療養し、介護が必要な高齢者や障がい者の生活が維持できるよう必要な支援を実施します。

担当：高齢者支援課、障がい者支援課

◆介護事業所・障がい事業所等の業務継続支援及び感染症対策強化 **5,710万2千円**

主な経費	会計年度任用職員報酬等	46万2千円	財源内訳	市のお金	100万円
	補助金（介護事業所、障がい事業所等）	5,664万円		市の借金	
				国のお金	
				都のお金	5,610万2千円
				その他	

新型コロナウイルス感染症拡大の中で、必要な支援を提供している介護事業所、障がい事業所等の業務継続を支援するため、感染拡大防止のための物品購入費補助を行います。また、東京都で実施するPCR検査の対象外である事業所に対し、PCR検査費用の補助を行います。

担当：高齢者支援課、障がい者支援課

◆通所介護等利用者助成事業の見直し **43万5千円**

主な経費	高齢者関係扶助費	43万5千円	財源内訳	市のお金	43万5千円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
				その他	

通所介護等の利用者で、市民税非課税世帯に該当する方に食費の一部助成を行う通所介護等利用者助成事業について、公平性の観点から年間助成食数の上限を設けるとともに、小規模多機能型居宅介護及び看護小規模多機能型居宅介護を対象サービスに追加します。

担当：高齢者支援課

◆生活困窮者の包括的な支援体制の強化 **3,800万円**

主な経費	相談等委託	3,800万円	財源内訳	市のお金	845万円
				市の借金	
				国のお金	2,955万円
				都のお金	
				その他	

小平市社会福祉協議会に委託し設置しているこだいら生活相談支援センターの体制の充実を図ります。生活困窮者の積極的な情報把握を行い、ひきこもり状態にある方や、社会的に孤立している方などを早期に支援するため、アウトリーチ支援員を2人、就労準備支援員を3人配置します。この5人は、コミュニティソーシャルワーカーも兼ねます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活に困窮する方や、解雇や雇い止めとなる方、ひきこもり傾向となる方や今後の生活に不安を持つ方からの相談が増えており、これらの方々への迅速かつ適切な相談体制を確保し、包括的な支援を行います。

担当：生活支援課

◆第四期地域保健福祉計画の中間見直し（成年後見制度利用促進計画の策定） **43万4千円**

主な経費	委員報酬	43万4千円	財源内訳	市のお金	36万2千円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	7万2千円
				その他	

平成30年度から令和8年度までの9年間を対象期間とした「第四期地域保健福祉計画」について、令和4年度に中間見直しを行い、成年後見制度利用促進法に基づく「成年後見制度利用促進計画」を包含（ほうがん）します。令和3年度は、計画の中間見直しに係る検討を行います。

担当：生活支援課

◆参加と協働の推進

268万3千円

主な経費	いきいき協働事業（一部再掲） （イベント業務委託）	166万1千円	財源内訳	市のお金	185万7千円
	提示型公募事業（委員謝礼、補助金）	47万2千円		市の借金	
	こだいら人財の森事業（サービス業務委託）	55万円		国のお金	
				都のお金	82万6千円
				その他	

市が提示した課題及び事業を、行政提案型のいきいき協働事業及び提示型公募事業として、市民活動団体と協働で実施します。

また、市民活動人材バンク「こだいら人財の森」の周知のため、体験型の連続講座等を行います。

担当：市民協働・男女参画推進課

◆防災行政無線（固定系）のデジタル化改修

9,961万9千円

主な経費	防災行政無線（固定系）改修工事	9,737万7千円	財源内訳	市のお金	231万9千円
	測量等委託	165万3千円		市の借金	9,730万円
	環境保全計画策定委託	58万6千円		国のお金	
	土地借上料	3千円		都のお金	
				その他	

電波法の一部改正により、アナログ通信方式の使用期限が令和4年11月末までとなるため、デジタル通信方式の無線機器へ入れ替えを行います。

令和3年度は11か所で改修工事を行います。

担当：防災危機管理課

◆小平市地域防災計画の修正

315万9千円

主な経費	防災会議委員報酬	19万2千円	財源内訳	市のお金	315万9千円
	印刷製本費	98万7千円		市の借金	
	計画策定等委託	198万円		国のお金	
				都のお金	
				その他	

東京都地域防災計画の修正等に伴い、昨年度に引き続き現行の計画を修正します。

担当：防災危機管理課

◆被災者用備蓄の整備

1,712万4千円

主な経費	備蓄品購入	1,638万1千円	財源内訳	市のお金	1,712万4千円
	防災用器具購入	74万3千円		市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
				その他	

災害時の応急対策として、避難者等に配布する食料、避難所運営に必要な資機材等を整備します。

担当：防災危機管理課

◆小平市業務継続計画（震災編）の修正 295万9千円

主な経費	計画策定等委託	295万9千円	財源内訳	市のお金	295万9千円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
			その他		

災害時における応急業務や優先度の高い通常業務を的確に行うため、現在修正中の小平市地域防災計画の内容も踏まえながら、現行の計画を修正します。

担当：防災危機管理課

◆退職消防団員との連携 213万6千円

主な経費	防火長靴等購入	213万6千円	財源内訳	市のお金	213万6千円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
			その他		

大規模災害発生時には、消防職員、消防団員及び市職員だけでは十分な対応ができない事態が想定されることから、災害活動に関する経験と知識を持つ消防団員OBと連携し、消火活動や避難誘導、救出救護等の活動への協力体制を構築することで、地域防災力の強化を図ります。

担当：防災危機管理課

◆空き家等対策パンフレットの作成 20万5千円

主な経費	作成等委託	20万5千円	財源内訳	市のお金	20万5千円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
			その他		

小平市空き家等対策計画に基づき、人口減少や高齢化等の進展により増加する空き家等問題に備え、空き家化の予防や空き家等の適正管理の重要性について周知・啓発を行う総合的な案内パンフレットを作成します。

担当：地域安全課

基本目標Ⅲ まちづくり

－ 自然と調和した、美しく快適で、魅力あるまち －

「まち」は、「ひと」や「暮らし」の基盤となります。小平市にある水や緑の美しい憩いの空間が適切に保全された快適性と、駅周辺を中心とした利便性が調和し、暮らしやすく、将来にわたって魅力と活力に満ちたまちづくりを目指します。

◆市民の力による身近な緑を育む取組		83万2千円	
主な経費	公園等アダプト制度の導入 (消耗品費・保険料・機械器具費) 37万2千円	財源内訳	市のお金 83万2千円
	こだいら名木百選 剪定費補助 40万円		市の借金
	みどりの相談員制度 6万円		国のお金
			都のお金
			その他

公園のアダプト制度を推進し、新たに1公園での導入を目指します。また、こだいら名木百選に選ばれた樹木の剪定費用を補助するほか、みどりに関する相談ができる「みどりの相談員」の取組を行います。

担当：水と緑と公園課

◆第三次環境基本計画の普及啓発シンポジウム		219万6千円	
主な経費	講師謝礼 34万円	財源内訳	市のお金 9万6千円
	ポスター作成委託 46万6千円		市の借金
	シンポジウム業務委託 139万円		国のお金
			都のお金
			その他 210万円

令和3年度にスタートする第三次環境基本計画の普及啓発を図り、幅広い世代に環境問題への関心を高めてもらうため、6月の環境月間に合わせ、講演会やパネルディスカッションなどの環境シンポジウムを開催します。

担当：環境政策課

◆ESCO事業を活用した照明LED化等		2,085万4千円	
主な経費	学校照明LED化整備等委託 2,085万4千円	財源内訳	市のお金 425万4千円
			市の借金
			国のお金
			都のお金 1,660万円
			その他

照明のLED化による電気料金の削減分で経費を賄い、省エネ効果も実証できるESCO事業を活用し、建替え予定の第十一小学校を除く全小・中学校26校において、令和2年度に照明LED化の工事を実施しました。令和3年度からは、LED照明の維持管理等ESCOサービスの運用を開始します。

また、市民総合体育館及び中央公園グラウンドの照明をLED化するとともに、市民総合体育館温水プールのボイラー更新を行います。令和3年度は債務負担行為を設定します。

担当：教育総務課、文化スポーツ課

◆省・創・蓄エネルギー機器等設置モニター助成		1,000万円		
主な経費	補助金（直接交付）	1,000万円	財源内訳	
				市のお金
				市の借金
				国のお金
			都のお金	
			その他	

太陽光発電設備や燃料電池を設置した家庭や事業所に対して、設置費用の一部を助成するものです。令和3年度から新たに蓄電池と断熱窓も助成対象に追加します。

担当：環境政策課

◆市民版環境配慮指針リニューアル		8万8千円		
主な経費	講師謝礼	8万8千円	財源内訳	
				市のお金
				市の借金
				国のお金
			都のお金	
			その他	

小平市第三次環境基本計画の策定に伴い、家庭向けの地球温暖化対策のアイデアやヒントをまとめた「市民版環境配慮指針」の見直しを行います。令和3年度から4年度にかけて市民団体エコダイラネットワークとの協働により内容を検討し、指針の冊子をリニューアルします。

担当：環境政策課

◆小平生きもの調査隊		29万7千円		
主な経費	イベント業務委託	29万7千円	財源内訳	
				市のお金
				市の借金
				国のお金
			都のお金	
			その他	

小平市第三次環境基本計画に包含される生物多様性ビジョンに基づく取組として、小・中学生を対象に生き物調査の体験会を開催し、調査結果のリーフレットを使って生物多様性について普及啓発を実施します。

担当：環境政策課

◆地域猫活動の支援		39万5千円		
主な経費	消耗品費	20万3千円	財源内訳	
	活動啓発ポスター・チラシ作成等委託	19万2千円		市のお金
				市の借金
			国のお金	
			都のお金	
			その他	

市内の地域猫活動団体の支援として、猫の捕獲器の貸与や地域猫活動を行っていることがわかるような腕章や名札の配布をするほか、地域猫活動の目的や内容等を周知するためのチラシ・ポスターを作成します。

担当：環境政策課

◆リサイクルセンター地域還元エリアの整備 1億1,277万4千円

主な経費	地域還元エリア整備工事	財源内訳	市のお金	2,827万4千円
	1億1,277万4千円		市の借金	8,450万円
			国のお金	
			都のお金	
			その他	

旧リサイクルセンターの解体跡地に、令和元年度に実施した詳細設計に基づき、令和2年度から令和3年度にかけて、地域還元エリアとして憩いの場となる多目的広場を整備します。

担当：資源循環課

◆雑がみ分別推進事業 285万9千円

主な経費	作成等委託	財源内訳	市のお金	285万9千円	
	(雑がみ回収袋・配布セット作成)		232万円	市の借金	
	配布等委託		53万9千円	国のお金	
				都のお金	
			その他		

雑がみの分別を推進するために、ごみ収集カレンダーに雑がみ回収袋の作り方を掲載し、回収袋をはさみ込んで全戸配布を行います。

担当：資源循環課

◆鷹の台公園整備事業 159万5千円

主な経費	作成等委託	財源内訳	市のお金	159万5千円	
			159万5千円	市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
			その他		

公園整備にあたり、整備手法の選択肢として民間との連携等も想定し、事業者等へのヒアリングや調査等を行います。

担当：水と緑と公園課

◆鎌倉公園整備事業 1,356万7千円

主な経費	土地鑑定手数料	財源内訳	市のお金	1,356万7千円	
	作成等委託			市の借金	
	(協議用資料作成・損失補償算定)		1,114万1千円	国のお金	
	事業掲示板設置工事		58万9千円	都のお金	
			その他		

都市計画事業認可に関する資料等の作成や不動産鑑定、損失補償の算定などを行い、公園の整備に向けた準備を進めます。

担当：水と緑と公園課

◆地下水活用による流水再生に向けた用水路の整備事業				1,700万円	
主な経費	護岸修繕料	1,200万円	財源内訳	市のお金	1,700万円
	用水路浚渫委託	500万円		市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
				その他	

JR武蔵野線の地下水の一部を市内用水路へ放流開始することに伴い、必要な護岸整備や水路形態の確保を行います。

担当：水と緑と公園課

◆下水道地震対策事業				1,500万円	
主な経費	管きょ耐震化詳細設計	1,500万円	財源内訳	市のお金	900万円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
				その他	600万円

令和2年度の耐震診断調査により耐震性能不足であることが確認された管路で、防災拠点である陸上自衛隊小平駐屯地、及び避難所である津田公民館からの排水を受ける管きょの耐震化を、令和3年度から令和5年度にかけて実施します。

担当：下水道課

◆下水道施設の老朽化対策事業				3億6,267万9千円	
主な経費	改築・修繕工事	2億6,848万6千円	財源内訳	市のお金	1億1,991万3千円
	管路内調査委託	9,419万3千円		市の借金	9,110万円
				国のお金	1,050万円
				都のお金	52万5千円
				その他	1億4,064万1千円

小平市下水道ストックマネジメント実施方針に基づいて、計画的に下水道施設の改築や修繕工事を実施します。令和3年度は仲町処理分区の下水道施設の調査、鈴木、学園、喜平処理分区の改築工事等を実施します。

担当：下水道課

◆公共下水道雨水整備の推進				3億3,482万5千円	
主な経費	管きょ築造工事	2億8,158万7千円	財源内訳	市のお金	4,446万9千円
	管きょ設計委託	3,213万8千円		市の借金	2億6,020万円
	管きょ築造工事 (東久留米市への負担金)	1,000万円		国のお金	2,872万円
	雨水流出抑制施設設計	1,110万円		都のお金	143万6千円
				その他	

分流式下水道区域において、浸水シミュレーションの結果を踏まえて、浸水リスクを有する地区を中心に雨水管きょ整備を行います。令和3年度は大沼地区、花小金井地区の整備を実施します。

担当：下水道課

◆沿道建築物の耐震化等の促進 1億8,388万1千円

主な経費	特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震改修補助 1億7,938万1千円	財源内訳	市のお金	2,773万8千円
	ブロック塀撤去・改良補助事業 450万円		市の借金	
			国のお金	9,722万円
			都のお金	5,892万3千円
			その他	

東京都が指定する特定緊急輸送道路の沿道建築物の耐震改修に係る費用や、ブロック塀の撤去等に係る費用の補助を行います。

担当：建築指導課

◆建築基準行政の開始 1,193万1千円

主な経費	建築基準行政運営費 (事務処理等委託、出捐金等) 1,193万1千円	財源内訳	市のお金	936万7千円
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	256万4千円
			その他	

令和3年4月から東京都より建築基準行政事務が移管されることに伴い、事務処理に係る諸経費を計上します。

担当：建築指導課

◆小川駅西口地区市街地再開発事業の推進 1,409万1千円

主な経費	補助金(組合事業費補助) 497万2千円	財源内訳	市のお金	529万2千円
	公共施設管理者負担金 911万9千円		市の借金	320万円
			国のお金	398万2千円
			都のお金	161万7千円
			その他	

再開発ビル等の設計に係る地盤調査に対して再開発組合への事業費補助を行うとともに、駅前(交通)広場・区画道路の工事積算及び下水道設計に係る地盤調査に対して公共施設管理者負担金を交付し、事業を推進します。

担当：地域整備支援課

◆小平駅北口地区市街地再開発事業の推進 40万円

主な経費	補助金(準備組合活動費補助) 40万円	財源内訳	市のお金	40万円
			市の借金	
			国のお金	
			都のお金	
			その他	

小平駅北口地区市街地再開発事業について、準備組合への活動費補助を行います。

担当：地域整備支援課

◆都市計画道路整備・鉄道立体化の推進 4億7,597万8千円

主な経費	3・4・19号線 (損失補償費、土地購入費等) 2億8,223万8千円	財源内訳	市のお金	8,092万1千円
	3・4・10号線 (補償算定費、協議用資料作成等) 3,593万5千円		市の借金	8,200万円
	第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業 (土地購入費、補償算定費、事業用地管理費等) 1億5,730万5千円		国のお金	1億450万円
	鉄道立体化に向けた調査・研究 50万円		都のお金	2億855万7千円
			その他	

小平都市計画道路3・4・19号線、3・4・10号線、第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業を活用した3・3・3号線の整備に向けた、土地購入や損失補償、資料作成等を行います。また、鉄道立体化の検討対象区間に抽出されている西武新宿線花小金井駅付近の早期実現に向け、地域の機運醸成につながる取組について調査・研究を行います。

担当：道路課

◆市道の無電柱化事業 1,342万円

主な経費	調査等委託	1,342万円	財源内訳	市のお金	
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	1,342万円
				その他	

東京都の補助事業を活用し、たかの台本通りの無電柱化を実施する事業で、令和3年度は埋設位置の検討をするための試掘調査を実施します。

担当：道路課

◆コミュニティバス・コミュニティタクシーの運行 5,189万8千円

主な経費	コミュニティバス運行経費 3,297万9千円	財源内訳	市のお金	5,153万8千円
	コミュニティタクシー運行経費 1,782万9千円		市の借金	
	総合的な交通体系整備支援等 (公共交通マップ作成等) 109万円		国のお金	
			都のお金	
			その他	36万円

コミュニティバスの運行経費補助や、コミュニティタクシーの各種ルートの試行運行への補助により公共交通を維持、確保し、地域の活性化を図ります。

担当：公共交通課

◆公共交通事業継続支援金 835万円

主な経費	公共交通事業継続支援金	835万円	財源内訳	市のお金	
				市の借金	
				国のお金	835万円
				都のお金	
				その他	

新型コロナウイルス感染症の拡大及び外出自粛などによって利用者が減少し、収益が大幅に悪化している乗合バス事業者やタクシー事業者に対して、事業継続に係る支援金を交付します。

担当：公共交通課

◆小川駅西口地下自転車駐車場設計		1,122万円			
主な経費	設計等委託	1,122万円	財源内訳	市のお金	282万円
				市の借金	840万円
				国のお金	
				都のお金	
			その他		
<p>市街地再開発事業に合わせて自転車駐車場の整備を行うもので、地下自転車駐車場の実施設計を行います。</p>					
担当：交通対策課					

◆小平駅南口有料自転車駐車場整備検討調査等業務委託		99万6千円			
主な経費	調査等委託	99万6千円	財源内訳	市のお金	99万6千円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
			その他		
<p>目標耐用年数が到来している、小平駅南口有料自転車駐車場の更新を進めるため、整備手法の検討を行います。</p>					
担当：交通対策課					

◆道路整備事業の充実		3億7,309万円			
主な経費	道路維持補修	2億7,730万円	財源内訳	市のお金	4,188万円
	道路新設改良	8,779万円		市の借金	3億770万円
	私道補助	800万円		国のお金	
				都のお金	2,271万円
			その他	80万円	
<p>道路新設改良事業として市道2件・4路線の整備工事（①～②）、道路維持事業として市道等10件・13路線の改修工事（①～⑩）を行うほか、引き続き私道整備の補助を行います。</p>					
担当：道路課					

◆市内店舗改修等補助事業（感染症予防対策ガイドライン特別型）		150万円			
主な経費	補助金（増分）（小平商工会）	150万円	財源内訳	市のお金	150万円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
			その他		
<p>小平商工会への補助により、中小事業者が行う新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン等に基づく店舗改修工事等に係る費用の一部を助成します。</p>					
担当：産業振興課					

◆農商連携地産地消・商業活性化推進プロジェクト				740万円	
主な経費	イベント業務委託	240万円	財源内訳	市のお金	620万円
	補助金（観光まちづくり協会）	500万円		市の借金	
				国のお金	
				都のお金	120万円
			その他		
<p>市内飲食店、農産物直売所、文化施設等をめぐる市内回遊型イベント「めぐりん小平」を実施します。新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内事業者を支援するため、こいだら観光まちづくり協会への補助による市内消費喚起事業として、市内店舗で一定額以上購入した場合に買物券等が当たるキャンペーンを同時開催します。</p>					
担当：産業振興課					

◆小平市中小企業等支援給付金事業				2億413万6千円	
主な経費	消耗品費	1万円	財源内訳	市のお金	
	通信運搬費	12万6千円		市の借金	
	イベント業務委託（地域消費活性化事業）			国のお金	5,413万6千円
		2億400万円		都のお金	1億5,000万円
			その他		
<p>スマートフォンアプリを利用したキャッシュレス決済へのポイント還元事業を実施し、地域消費の活性化と新型コロナウイルス感染症の感染リスクの低減を図ります。</p>					
担当：産業振興課					

◆農地の創出支援事業				714万8千円	
主な経費	補助金	714万8千円	財源内訳	市のお金	238万3千円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	476万5千円
			その他		
<p>農業者が所有する宅地及び雑種地を農地化する取り組みを支援し、新たな農地の創出と利用の促進を図ります。</p>					
担当：産業振興課					

◆新規就農者定着支援事業				126万6千円	
主な経費	補助金	126万6千円	財源内訳	市のお金	21万1千円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	105万5千円
			その他		
<p>市内の認定新規就農者に対し、就農に必要な施設の整備費や機械設備の導入費を補助し、早期に安定した経営が開始できるように支援します。</p>					
担当：産業振興課					

◆鎌倉公園農業エリア整備プランの策定

200万円

主な経費	プラン策定支援委託	200万円	財源内訳	市のお金	100万円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	100万円
			その他		

鎌倉公園内に整備が予定されている農業エリアの具体化に向けて、整備の方向性や具体的な機能などを定める整備プランを策定します。

担当：産業振興課

◆都市農業経営力強化事業

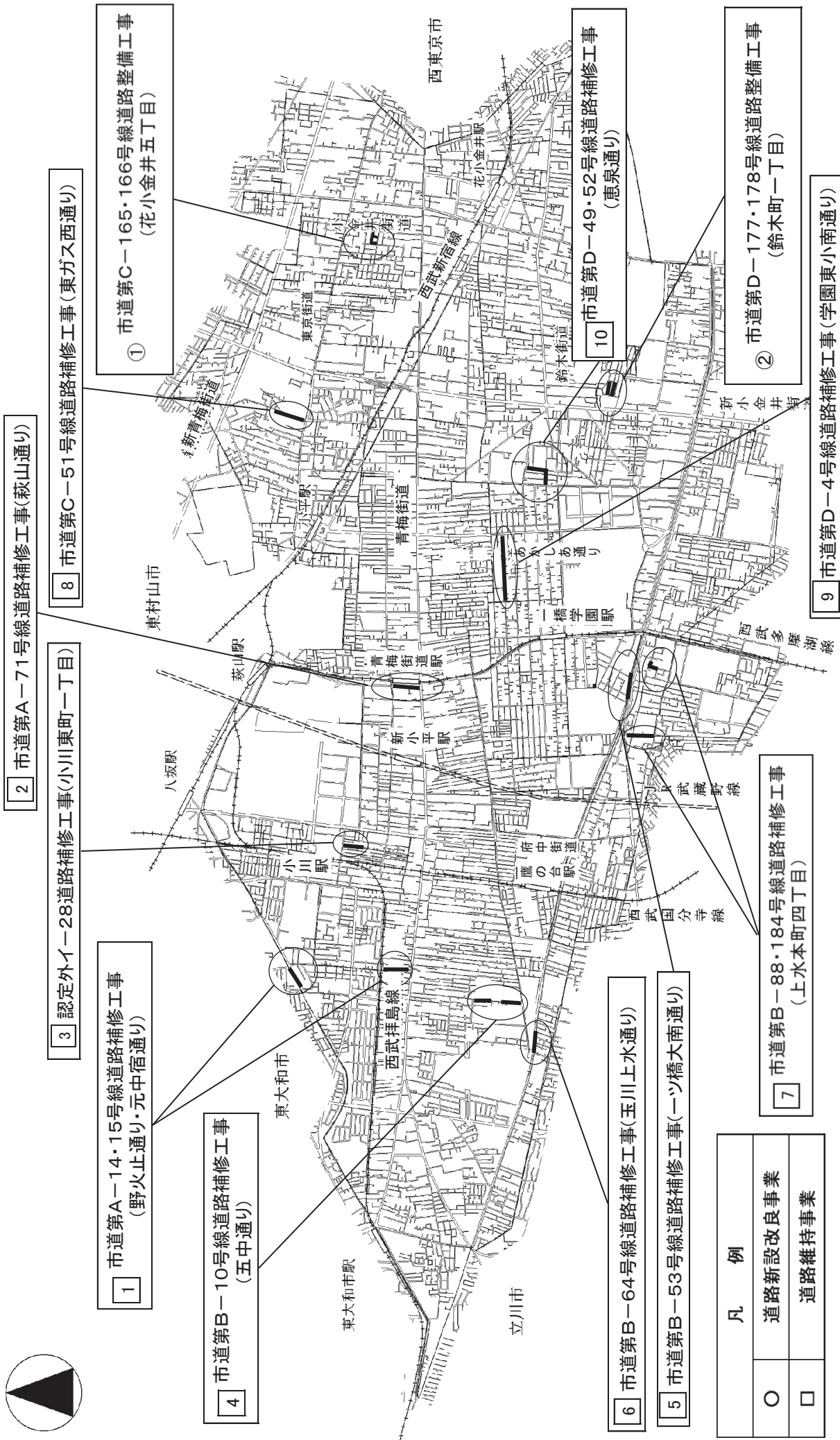
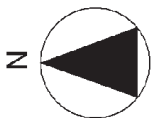
4,266万7千円

主な経費	補助金	4,266万7千円	財源内訳	市のお金	1,422万2千円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	2,844万5千円
			その他		

市内認定農業者に対し、パイプハウスや養液栽培システムなどの施設整備を支援し、生産基盤の強化を図ります。

担当：産業振興課

令和3年度 道路整備予定箇所図



自治体経営方針関連

今後の自治体経営では、公共サービスの提供における行政の位置づけや、市民等と行政との役割分担を踏まえ、継続的に自治を発展させていくことを軸としていきます。その上で、脅威となる地震、風水害、感染症などに対するリスク管理にも配慮しながら、成熟社会において持続可能な自治体を築いていきます。そのためには、厳しい財政状況を見据え、事務事業の厳選や聖域なき見直しにより、一層の効率化を図り、健全な財政運営を確保します。また、今後の自治体経営に大きな影響を与えるものと考えられる課題として、ICT技術の進展と実用化及び多様な生活様式に即した働き方の変革に焦点を当て、先を見通した対応をしていきます。

◆市政世論調査の実施 270万7千円

主な経費	調査等委託	270万7千円	財源内訳	市のお金	270万7千円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
			その他		

市民の生活意識と市政に対する市民の満足度や評価・要望等を把握し、各種事業・施策の遂行や評価の参考資料とするため、住民基本台帳から無作為抽出された市民2,000人を対象に郵送による世論調査を行います。

担当：市民課

◆中央公民館、健康福祉事務センター及び福祉会館の複合化 1億2,827万1千円

主な経費	調査等委託	404万8千円	財源内訳	市のお金	2,747万1千円
	設計等委託	1億1,133万6千円		市の借金	5,870万円
	測量等委託	1,288万7千円		国のお金	
				都のお金	4,210万円
			その他		

令和元年度に策定した「中央公民館、健康福祉事務センター及び福祉会館の更新等に関する基本計画」に基づき、令和3年度から令和6年度にかけて中央公民館等の複合化に係る基本設計・実施設計等を行います。なお、設計は（仮称）新築物をはじめとする中央エリア全体を一体的に行います。

担当：公共施設マネジメント課

◆小川駅西口地区市街地再開発事業公共床等の整備 9,890万1千円

主な経費	設計等委託	9,890万1千円	財源内訳	市のお金	3,420万1千円
				市の借金	6,470万円
				国のお金	
				都のお金	
			その他		

令和元年度に策定した「小川駅西口地区市街地再開発事業公共床等の整備基本計画」に基づき、令和2年度から令和3年度にかけて、小川駅西口公共床（新公共施設）の実施設計を行います。

担当：公共施設マネジメント課

◆市税のSMS催告の導入

34万円

主な経費	SMS催告通信費	34万円	財源内訳	市のお金	34万円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
			その他		

督促状発送後、携帯電話の番号が判明している未納者にSMS（ショート・メッセージ・サービス）を利用して通知を送信することで、早期の納付や相談を促し、滞納抑止や徴収率の向上を図ります。令和3年度は、軽自動車税の催告等について実施します。

担当：収納課

◆新住民情報システムの再構築

1億117万5千円

主な経費	新住民情報システム再構築		財源内訳	市のお金	6,537万1千円
		6,268万3千円		市の借金	
	計画策定等支援	726万円		国のお金	
	システム運用経費	1,023万9千円		都のお金	3,413万8千円
	システムサービス使用料	2,099万3千円	その他	166万6千円	

住民情報システムの更新に併せて、東村山市、東久留米市との3市で、自治体クラウド化による再構築を目指します。

共同利用の開始は、令和4年1月を予定しています。

担当：情報政策課

◆市役所のICT化

675万1千円

主な経費	モバイルWi-Fiルーター使用料 （Web会議、テレワーク）	320万4千円	財源内訳	市のお金	675万1千円
	Web会議ライセンス使用料	15万9千円		市の借金	
	都市開発情報提供システム使用料等	338万8千円		国のお金	
			都のお金		
			その他		

新型コロナウイルス感染症予防や業務効率化、ワーク・ライフ・バランス確保の観点から、Web会議用のライセンスを調達し、各種会議や打ち合わせ等がWebで実施できる環境を整えます。

また、地方公共団体情報システム機構が実施する「自治体テレワーク推進実証実験事業」を活用し、職員を対象としたテレワーク導入の実証実験を行います。令和3年度は、端末35台で試行します。

このほか、庁舎窓口やインターネット上で都市計画等の情報を公開し、利便性の向上や効率化、感染予防に努めます。

担当：情報政策課、都市計画課、建築指導課、道路課

◆マイナンバーカード交付の推進

1億412万9千円

主な経費	会計年度任用職員報酬等	3,219万8千円	財源内訳	市のお金	2万8千円
	消耗品費	31万1千円		市の借金	
	交付窓口等委託	2,547万4千円		国のお金	1億410万1千円
	コールセンター業務等委託	2,826万4千円		都のお金	
	マイキーID設定支援業務委託	1,528万円		その他	
	交付予約システム使用料	257万4千円			
	備品購入費	2万8千円			

令和2年度から令和4年度まで、マイナンバーカードの交付専用窓口を設置するとともに、コールセンターを委託化により拡充します。

また、公共施設等への出張によるカード申請のサポートを行うほか、本庁舎で実施しているマイキーID設定の支援を令和3年9月まで延長して実施し、マイナンバーカードの交付を推進します。

担当：情報政策課、市民課

◆証明書のコンビニ交付の導入

330万9千円

主な経費	普通旅費	2万5千円	財源内訳	市のお金	329万8千円
	証明書コンビニ交付委託・手数料 ・証明書コンビニ・交付試験用手数料	26万3千円		市の借金	
	証明書コンビニ交付			国のお金	
	システムサービス使用料	222万3千円		都のお金	
	地方公共団体情報システム機構 コンビニ交付運営負担金	79万8千円		その他	1万1千円

令和4年2月から、住民票や戸籍証明書、課税・非課税証明書等の各種証明書について、マイナンバーカードを活用したコンビニエンスストア等での交付を開始します。

なお、現行の証明書自動交付機については、保守期間の満了に伴い、令和4年9月末でサービスの提供が終了となります。

担当：情報政策課、市民課、税務課、収納課

◆PHR（パーソナル・ヘルス・レコード）対応に伴う健康管理システム改修

420万3千円

主な経費	PHRマイナンバー連携対応業務委託	420万3千円	財源内訳	市のお金	140万1千円
				市の借金	
				国のお金	280万2千円
				都のお金	
			その他		

自身の保健医療情報を、マイナンバーカードを活用して電子データで閲覧できる仕組みであるPHR事業を令和4年度から実施するために、健康管理システムとマイナンバーとの連携に対応するシステム改修を行います。

担当：情報政策課、健康推進課

◆介護認定申請書等にかかるRPA等の導入 353万円

主な経費	RPAシナリオ作成業務委託	353万円	財源内訳	市のお金	353万円
				市の借金	
				国のお金	
				都のお金	
			その他		

介護認定申請書等について、電子申請による受付を開始するとともに、RPAを導入し、申請データのシステム入力業務等に活用し、業務効率化を図ります。

担当：情報政策課、高齢者支援課

◆庁舎エレベーター改修工事 5,130万円

主な経費	改良・改修工事	5,130万円	財源内訳	市のお金	
				市の借金	5,130万円
				国のお金	
				都のお金	
			その他		

本庁舎のエレベーターについて、安全性を向上させるとともに、新型コロナウイルス感染症対策として換気設備を維持するための改修を行います。1・4号機は現在改修を進めており、残りの2・3号機について令和3年度から4年度にかけて改修工事を行います。

担当：総務課

◆庁舎非常用電源設備の強化 1億560万円

主な経費	改良・改修工事	1億560万円	財源内訳	市のお金	
				市の借金	5,280万円
				国のお金	
				都のお金	5,280万円
			その他		

防災拠点となる本庁舎の自家発電設備について、72時間の稼働時間を確保するため、令和3年度から令和5年度にかけて改修工事を行います。

担当：総務課